

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準について

退職給与引当金・・・定年退職および自己都合退職金の支給に必要な額とします。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には現金、普通預金、未収入金、未払金、前受金を含めることとしています。

なお、前期末残高および当期末残高については2. の記載のとおりです。

2. 次期繰越収支差額の内訳は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
現 金	0			0
普 通 預 金	45,465,238	1,812,159		47,277,397
未 収 入 金	303,800		288,200	15,600
合 計	45,769,038	1,812,159	288,200	47,292,997

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
未 払 金	111,572		2,936	108,636
前 受 金	11,200	184,500		195,700
次 期 繰 越 収 支 差 額	44,580,169	1,281,494		45,861,663